

平成29年度学校評価

学校法人白百合学園 白百合幼稚園

★教育方針

- ①健康、安全で幸福な生活のための基本的な生活習慣・態度を育て、健全な心身の基礎を培う。
- ②人への愛情や信頼感を育て、自立と協同の態度及び道徳性の芽生えを培う。
- ③自然などの身近な事象への興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培う。
- ④日常生活の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり、聞いたりする態度や言葉に対する感覚を養う。
- ⑤多様な体験を通じて豊かな感性を育て、創造性を豊かにする。

★自己評価

教育環境を充実するために、まず施設面では、子どもの森の道路側斜面の階段杭の新設、園庭の遊具の点検・修理を行い、安全面の強化及び環境の向上を図った。
また、大型組み立てプールの購入(育友会からの一部寄贈)、鼓隊用大太鼓等楽器の購入(卒園生からの寄贈)などで園児の活動に役立つことが出来た。

今年度も例年同様、交通安全教室や避難訓練を実施し、また年長児は消防署見学を行った。
奈良県からの補助金を受けた農園の活動も年間を通して農作物の生長観察・収穫を体験したり、持ち帰ることで家族と収穫の喜びを分かち合うことが出来た。また、レシピ集を作成配布し、農園活動の周知に努めた。
ホームページを活用したり、配布するお便り等でも、普段の子どもの姿をお知らせした。

保護者のアンケートの結果を考察すると、概ね評価していただいたと考える。しかし、まだ園の教育内容等、特に正課やカリキュラムについては理解を深めていただき、協力していただくための努力が必要である。

教職員の自己評価から、それぞれが日々、真摯な気持ちで保育に取り組んでいるが、さらに職員間での意見を交換し、情報を共有して、更なる保育の質の向上のための努力を重ねたい。

29年度は研修会にも積極的に参加し、その研修で得たものを日々の保育に取り入れる姿があった。

次年度は意見交換等の時間を確保し、各人の資質を高めていきたい。

緊急時の対応についてはさらに検討を重ね、保護者との連携を深める必要があると考える。

幼児教育の重要性を再確認し、人格形成の基礎となる幼児期を預かる責任を真摯に受けとめさらに研鑽をつみたいと思う。

★学校評価

平成30年7月2日(月曜日)に学校評価アンケート集計結果及び職員による自己評価を参考資料として会議を進行した。

アンケート結果から、保護者は概ね園の教育を評価していると考えられる。保育の内容も全体的にバランスの良いカリキュラムとなっており、白百合幼稚園の個性として成立している。職員は日々の保育に工夫や配慮を考え、真摯に取り組む姿勢を感じられる。

アンケートで昨年度と同様の【外遊びを増やしてほしい】という意見があった。その意見を受け、保育の時間を工夫して、外遊びの時間の増加を考えたり、砂遊びの回数を増やしているが、そのことを保護者に伝えるためにホームページの保育のアルバムで園庭遊びの様子を掲載するなどの広報活動を更に進めていき、保護者からの理解を深めるとよい。

また、園は入園説明会で園の方針を説明しているので、保護者からの要望をすべて聞き入れなくても検討する姿勢やなぜ現状を維持するかなど、園の意思を保護者に理解してもらう努力が必要である。

★来年度に向けての取り組みとして、

- ・参観以外の普段の生活を見てみたい。→保護者のクラブや役員をしていると子供の様子が見れたり、子どもも嬉しそうにしているので、乳幼児と一緒に参加できるボランティアがあればよい。
- ・配布されるお便りの内容(持ち物など)が異なることがあるのでわかりにくいことがある。
→ホームページの保育のアルバムでは子供の様子が見え、楽しみにしているので、より頻繁にアップデートするとよい。また最近のスマートフォンの普及率から、ホームページを活用して、お便り等も見られるようにしたい。

平成29年度学校評価アンケート集計結果

A・・・はい B・・・どちらともいえない C・・・いいえ

1. お子様にとって幼稚園はどうだったでしょうか？			
	A	B	C
①子どもは幼稚園が好きである。	158	11	0
②子どもは幼稚園に行くことを喜んでいる。	153	16	0
③子どもは幼稚園で、家ではできない様々な体験をしている。	165	4	0
2. 保護者の方にとってはどうだったでしょうか？			
①子どもを白百合幼稚園に入園させてよかった。	156	12	1
②幼稚園の教育方針に賛同している。	150	19	0
③子どものことについて、園や先生に相談できる。	151	16	2
3. 幼稚園の教育についてお聞きします。			
①園はお便り等で園の教育方針や考え等を、わかりやすく伝えようとしている。	146	22	1
②園は参観、懇談会等で、保育や子どもの様子がわかるように努めている。	158	11	0
③園は子ども一人一人を大切にしている。	149	20	0
④園は子どもの森や観察農園等、園内の自然を保育に生かしている。	15	14	0
⑤園は外遊びや体づくりなど、子どもの健康増進に努めている。	10	52	8
⑥園は不審者侵入や災害などに対する安全対策をとっている。	151	18	0
⑦園の正課(音楽指導・体育指導・英語指導・お茶のおけいこ)に満足している。	72	27	7
4. 預かり保育についてお聞きします。			
①預かり保育を利用したことがある。	137		32
②預かり保育の利用時間は今のままでいい。	119		9
③早朝預かり保育を利用した。	29		140
④夏休みの預かり保育を利用した。	72		97
5. 農園活動をはじめとする食育に関する質問にお答えください。			
①農園の話をお子様から聞いたことがある。	151		18
②農園での収穫物について、話を聞いたことがある。	159		10
③幼稚園で食べてから、ご家庭でも食べるようになった食べ物がある。	78		91
④食べることに興味を持つようになった。	116		53

平成29年度職員自己評価

A:はい B:努めているが、十分とはいえない C:いいえ

		A	B	C
①	教育課程・指導			
	1 園の教育課程を理解し、それをもとに保育の計画を立てている。	3	5	1
	2 指導計画は常に見直しを行い、幼児の実態にあわせて変更している。	3	3	2
	3 それぞれの行事に幼児が積極的に参加できるよう指導している。	6	2	1
	4 教師の願いや意図を持ち、幼児の発達や生活を見通して環境構成をしている。	5	4	0
②	健康と安全への配慮			
	1 けがや事故には特に気をつけ、機会に応じた適切な配慮をしている。	6	3	0
	2 健康な心と体を育てるための食育に取り組んでいる。	2	6	1
	3 緊急事態発生時に教職員が役割を把握し、連携して行動ができるよう訓練をし、共通理解が図られている。	1	5	3
③	幼児のみとりと理解・対応			
	1 一人一人の幼児をよく観察し、言葉にならない思いやサインを受け止め、幼児同志のかかわりの中でその姿の内にある心の動きについても推察するようにしている。	2	6	1
	2 幼児の気持ちに共感しながら、一緒によく遊んでいる。	5	2	1
	3 幼児同志のトラブルに対し、適切な対応をしている。	3	5	1
	4 幼児の年齢や発達に応じたかかわり方をしている。	6	3	0
④	教師としての資質・能力・良識・適性			
	1 保護者に対し、幼児や保育のことを分かりやすく伝え信頼関係をつくることに努めている。	4	5	0
	2 幼児や保護者との対応には、公平さを心掛けている。	8	1	0
	3 職務上、知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。	9	0	0
	4 クラス内はもちろん、園内外の清掃や整理整頓を実行している。	3	5	1
	5 教職員全員でひとつのチームであることを意識している。	4	4	1
	6 他の意見を素直な気持ちで聞き、自分の意見を述べるができる。	2	7	0
	7 各自の担当や当番の事前準備を行い、仕事は確実にやっている。	3	6	0
	8 自然に対する感性をもち、命の尊さを感じている。	6	3	0
	9 それぞれの学年で進級することに期待をもち、意欲的、積極的に向き合えるような指導を行っている。	3	5	0
⑤	保護者への対応			
	1 保育参観や懇談会では、子ども、保育、家庭でのあり方などについて共通理解を得るように努めている。	2	5	0
	2 学年便り、クラス便り、園便りで、園の教育について適切に情報を提供している。	3	6	0
	3 自分の考えをきちんと話し、保護者の話を心を開いてよく聞く。	3	6	0
	4 すべての保護者に対し、挨拶や会話を心がけている。	7	1	1
	5 クレームや子育ての心配事をうけた場合は、謙虚に話を聞き、園長、副園長等へ連絡・報告・相談をしている。	6	3	0
⑥	地域の自然や社会との関わり			
	1 地域の季節ごとの自然の移り変わりに常に興味を持っている。	5	3	1
	2 子育て支援活動は地域や保護者の実情や要望に応えられる工夫をしてやっている。	1	5	3
⑦	特別支援教育			
	1 特別に支援が必要な幼児には、個別に記録するようにし、必要に応じて専門機関との連携をしている。	2	4	3
	2 特別に支援が必要な幼児を取りまく大人たちの相互理解を深め、個性の違いを認めお互いに尊重できる子どもの人権教育に配慮している。	4	4	1
	3 特別に支援が必要な幼児の就学相談を保護者で行い、小学校に適切な助言と申し送りをしている。	2	1	3
⑧	研修			
	1 研修会には自己課題を持って進んで参加している。	2	5	2
	2 自分の保育について計画と反省を行っている。	4	4	0
	3 他園の見学をしたり公開保育を見てみたいと思う。	6	1	1
	4 園内で幼児理解を深めるための事例検討会等を行っている。			
	5 自分なりの一年間の目標を定め、スキル向上に努めた。	1	6	2